

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスつなぐ利府		
○保護者評価実施期間	2024年12月16日 ～ 2025年1月10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2024年12月16日 ～ 2025年1月24日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2025/1/31		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種からの見解を元に支援やケアに当たることができる	毎日の振り返りや定期的に会議を開催し、意見交換や共有を図っている	会議等から出た意見を元にすぐに実践し結果を踏まえて今後の方針をスピーディーに決定、変更していく
2	ベテランの職員が多数いる為、利用者さんのことや家族等の話題でも対応できることが多く、良い関係を築くことが出来ている。	成長や気付いた点を送迎の際にお伝えしている。また、モニタリング報告の際も実物や動画、写真等を用いて丁寧に説明しお伝えすることが出来ている	発達の促しの提案や、ポジショニング、自宅で過ごしの中での悩み等の聞き取りを行い、個別支援などに盛り込んでいる
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用者さんと車椅子等を配慮すると活動部屋が狭く感じる。	臥床し休息する方や四つん這いで移動される方もいる為、狭く感じる。	現実的にはお部屋のリフォーム等は難しい。利用者さんに合わせたお部屋設定が必要。
2	災害や緊急時の対応	予行訓練等は行っているが、全職員や他部署との連携、把握が行えるか	定期的な予行訓練や情報開示、共有等をさらに行う必要あり。
3	外部連携全般(病院、地域住民)	感染症の流行に敏感な利用者さんが多い為、なかなか大々的な取り組みができていない。	少しずつ地域との関わりを増やし関係性を構築して、イベント等を開催したい。